法人企業統計調査の精度計算
（金融業、保険業）
―平成31年1～3月期―

１　法人企業統計調査の標本設計

法人企業統計調査における金融業、保険業の標本抽出は、資本金階層（3規模）と業種（11業種）を層別変数とした層別抽出により行われている。各資本金階層における標本の抽出方法は、以下のとおりである。

規模		資本金	抽出方法
中小企業	規模Ｘ	１千万円～１億円	等確率系統抽出
中堅企業	規模８	１～10億円	全数
大企業	規模９	10億円以上	全数

２　標準誤差率の計算方法

資本金規模・業種ごとに

N：母集団法人数	yi：第 i 標本の計数値
n：標本法人数	$\bar{y}$：標本平均$=\frac{1}{n}\sum_{i=1}^{n} yi$

$$\text{標準誤差}=\left\{N^2\frac{n^{-1}-N^{-1}}{n-1}\sum_{i=1}^{n}(yi-\bar{y})^2\right\}^{1/2},\quad \text{標準誤差率}=\frac{\text{標準誤差}}{N\bar{y}}$$

とする。

３　標準誤差率

（単位：％）

平成31年1～3月	資産合計	設備投資
金融業、保険業	０．９	１．３

(注)設備投資はソフトウェア投資額を含む。